

大口町プロモーション通信

No.27

令和3年度 小学校へのプロモーション事業②

大口南・北・西小学校3年生の「総合的な学習の時間」に、大口町をより深く知り、発見し、さらに発信してもらえよう、子どもたちに向けてプロモーション事業をおこなっています。今回は「大口町でできるもの(特産物)」のお話の内容をご紹介します。

かりもりのお話

講師 (株)大和屋守口漬総本家大口工場

▽10月8日(金) 北小学校

▽10月12日(火) 南小学校

▽10月19日(火) 西小学校

大口町の伝統野菜である「かりもり」の栽培と収穫、そして漬け物になるまでの工程について、(株)大和屋守口漬総本家大口工場の鈴木栄造さんに教えていただきました。映像やクイズを交えた授業の後、かりもりの奈良漬けを実際に食べました。「かりもり」について深く知る機会となりました。



六条大麦のお話

講師 福玉米粒麦(株)

▽10月15日(金) 北小学校

▽10月28日(木) 西小学校

大口町の特産物である六条大麦について、福玉米粒麦(株)櫻木尚基さん、太田朋成さんから、大口町が愛知県で収穫量が一番であることや収穫時期などを教えていただきました。実際に麦茶になるまでの過程(焙煎の様子)や、六条大麦の麦茶を飲んでみることで、色の変化、香り、



味など五感を使って学びました。

子どもたちの感想

▽かりもりを天のうへいかも食べていると知ってびっくりした。

▽はじめてかりもりを食べて、色や食感がわかり、とてもおいしかったです。

▽かりもりづけがかんせいするまでに、一年半もかかることにびっくりしました。

▽大麦がビールや麦茶とかいろいろなものにつかわれていて、すごいと思った。

▽自動販売機の麦茶より、今飲んだ麦茶の方がおいしかった。

▽黒くなった麦が、おいしい麦茶になった。

前半に引き続き実施した事業

▽五条川を守る人のお話

講師 わくわくおおぐち21 社本寛さん 10月14日(木) 西小学校5年生

▽大口町に住むいきもののお話

講師 自然観察指導員 吉田昇さん 10月21日(木) 西小学校5年生

▽大口町のコミュニティバスを知ろう!

講師 大口町役場町民安全課、コミュニティバスサポート隊

10月15日(金) 西小学校3年生

問合せ先 NPO法人まちねっと大

22-6642

